



タケの子かわら版

さいとう武次郎
市政報告

〒712-8046
倉敷市福田町古新田781-8
TEL 086-450-0555
FAX 086-450-0556
E-mail info@takejiro.net



武次郎が一問一答方式で議会質問

12月議会からはタブレット活用の議会質問も導入!

わかりやすい議会質問になったか?



ジーンズ姿で一問一答方式議会質問にチャレンジ

が必要。放課後に行うためには、下校時の安全対策が必要。やるべきことは明確だが、やりたくてもできないのが現実。学校任せではなく、教育委員会として明確な方針と、やり方を明示する必要がある」と質問し



タブレットを使って質問する武次郎

「朝学習の充実や地域の協力を得て、下校パトロールの強化により、放課後の補充学習を実施したい」と教育長は答弁しました。



タブリアクセス

朝学習の時間延長、放課後子ども教室等との連携による補充学習を武次郎は提案しました。

2012年の倉敷市内の自殺者は81人 市議会では、自殺対策条例提案の動き

2012年の倉敷市内の自殺者が81人で、前年に比べ、1人減少したことがわかりました。自殺者の内、80歳以上が14.6% (2011年は3.5%)と多くなっていることが気になります。

尚、交通事故死亡者は23人で前年より1人減少、ガンによる死亡者は1,263人で前年より185人増加しています。

武次郎が所属する市議会保健福祉委員会では、生きる支援、自殺対策を推進するために、条例案提案も視野に入れて、集中的に活動することを決定しました。

倉敷市内の原因別死者数(単位：人)

	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
交通事故	29	30	22	28	19	22	24	23
ガン	1,013	1,079	1,121	1,133	1,194	1,220	1,078	1,263
自殺者	86	87	97	77	98	87	82	81

2013年、武次郎は一貫して、学力問題を取り上げました。9月議会では、「基礎学力向上には何が必要か?」と質しました。教育長は、「反復練習を多く取り入れること、一人ひとりにきめ細かな個別指導を行うこと、その学年に学習する内容を確実に習得させることが、今の倉敷市の最重要課題」で、「そのためには、補充学習も必要」と答弁しました。



武次郎は「反復練習や個別指導を授業中に行うためには、少人数授業等、マンパワー増

一問一答方式の議会質問についてのご意見をお聞かせください

2014年度一般会計当初予算は1728億円

全会計3404億円(対前年比105.2%)、借金302億円、人件費293億円

2014年度末借金残高は3787億円 利子支払は1日1827万円に!

2014年度当初予算案が提案されました。

全会計で3,404億7,566万円(対前年度比105.2%)、一般会計が1,728億4,627万円、財政調整基金からの取り崩しが14億円、普通交付税が107億円、市債が235億円です。

一方、全会計で302億2,220万円(前年度:284億2,534万円)を借り入れ、元金274億9,316万円(前年度:267億92万円)と利息66億6,864万円(前年度:70億5,911万円)を支払い予定です。一日当たり1,827万円(前年度:1,934万円)の利息を払う勘定になります。この結果、2014年度末の市債残高見込みは3,787億3,919万円(前年度:3,790億4,305万円)となります。市税は前年度に比べ、約40億9,902万円増額を見込み、811億5,165万円を見込んでいます。

【主な予算】

**認定こども園施設整備事業
(中洲幼稚園) 8,226万円**



2015年度から、中洲幼稚園を認定こども園に移行するため、給食調理場、駐車場、空調設備等の整備を行う。

幼稚園預かり保育実施事業(拡大) 1,440万円

中洲、連島東幼稚園に加え、大高、葦高、庄幼稚園で拡大して、保育時間を延長する預かり保育を実施。

保育コンシェルジュ配置事業(新規) 1,427万円

保育を希望する保護者の相談に応じる保育コンシェルジュを本庁2人、水島・児島・玉島・真備支所に各1人を配置する。

**幼稚園4歳児30人学級実施
事業(新規) 1,954万円**

幼稚園4歳児クラスの定員を35人から30人に変更。6学級増加予定。



**少人数指導による「確かな学力」
向上支援事業 7,243万円**

小学校3・4年生の算数、中学校1年生の数学の授業を中心に、県予算と合わせて、すべての小・中学校で少人数での指導ができるよう、非常勤講師を配置。小学校32人、中学校12人。



放課後学習サポート事業654万円

小学校は放課後、中学校は放課後・土曜日、長期休業中に学習支援ソフト等を活用して、児童生徒の状況に応じた学習支援を行う(中学校に拡大)。

学習支援員、小学校63人、中学校10人。

放課後児童クラブ(89クラブ)実施事業

4億7,249万円(2013年度当初予算額 4億5,058万円)

子ども医療費助成事業 20億5,225万円

小学校6年生までの子ども医療費の自己負担分を全額助成(2013年度当初予算額 21億9,587万円)。

自殺対策事業費 1,007万円

人件費 293億円(一般会計の16.9%)

(2013年度当初予算額 297億円 17.7%)

浸水対策事業 18億3,660万円

幼・保・小・中学校園等校舎耐

震化事業費 57億6,421万円

耐震診断21園、実施設計33園

校、耐震補強工事33園校。

下水道事業費 66億2,863万円

普及率75.0%⇒**76.3%**にアップを目指す。

(全国人口普及率2012年度末76.3%)

下水道借金 54億円(下水道累積借金 1,802億円)

倉敷駅付近連続立体交差事業 2,523万円

倉敷駅付近の高架化を推進するため、県等と連携し、高架側道などの調査検討を行う。

児島市民病院建替

基本・実施設計費

4,247万円



届出避難所開設事業 193万円

地域の自主防災組織が運営する届出避難所(集会所・公会堂)に避難時に必要な災害備蓄品を配備する(50ヵ所予定)。



災害時備蓄品整備事業 1,620万円

避難住民の生活に必要な食料、生活用品及び災害対応用機材を備蓄。

避難時に利用するマンホールトイレ用の便器等を新たに災害備蓄品に追加(小学校6校、中学校2校)。

避難所に指定している公民館(45ヵ所)へ食料や生活用品等を配備。

防災士育成講座開催事業 305万円

地域の防災力向上のため、防災士育成講座を開催(受講人数50人予定)。

中洲幼稚園を認定こども園に移行 5年で認定子ども園移行は8園

子ども・子育て関連3法の施行により、「満3歳からの質の高い幼児教育及び保育の総合的な提供」が求められます。

そのため、最大で約1,200名のこれまで幼稚園・保育園に通っていなかった3歳児の幼児教育及び保育の希望が出てくる可能性があります。

そこで、倉敷市では、「公立幼稚園・公立保育園の適正配置計画」(2015~2019年度)を策定しました。その概要は以下の通りです。

(1) 幼稚園の多様化について

① 3歳児保育を5園程度拡大

2014年度は大高、中洲幼稚園で実施。

② 預かり保育を6園程度拡大

2014年度は大高、葦高、庄幼稚園で実施。

(2) 認定子ども園への移行について

① 倉敷地区

待機児童対策として、2015年度以降順次、3園程度の幼稚園を認定こども園へ移行。

2015年度に中洲幼稚園を認定こども園に移行。

② 児島・玉島地区

集団規模の適正化のため、小規模幼稚園と保育園を統合し、2015年度以降順次、認定こども園へ移行。

認定こども園への移行は、児島地区で3園程度、玉島地区で2園程度を実施。

(3) 幼稚園の統合、保育園の統合について

① 保育園の集団規模の適正化のため、1園程度の保育園の統合を実施。

② 船穂・真備地区において、今後、幼稚園の統合を検討する。

公立保育所第2次民間委託計画が発表されました。2015年度に連島保育園を民間委託します。その後、2016年度と2017年度に1園ずつ委託する方針です。

民間委託により、生後57日目(現在は生後11か月)から入所可能、開所時間を7時~19時(現在は7時30分~18時)となり、保育サービスの充実を図ります。

長時間保育で学童保育補助金アップへ!

国は午後6時31分以降も開設している学童保育に対して、保育緊急確保事業として、補助金をアップする方針を固めたようです。指導員確保が困難な今日、指導員の処遇改善が求められます。朗報です。

全国学力テスト、県内順位はアップ! 県内で小6は4位、中3は6位

全国テストの結果が8月に発表されました。

小学6年生が全国で38位、中学3年生が32位でした。2012年度の小学6年生が45位、中学3年生が42位と比較して、ややアップしたものの、岡山県の小・中学生の基礎学力不足はまだまだ大きな課題と言わざるを得ません。

全国学力テスト結果から、岡山県の課題は、①小学校低学年からの基礎・基本の定着が不十分、②放課後等を活用した補充学習の場が不十分、③家庭学習習慣が確立定着していないということが判明しました。

さて、倉敷市の全国学力テストの県内順位は、小学6年生が4位、中学3年生が6位と昨年に比べてアップしましたが、全国平均を下回りました。

基礎学力向上支援事業で小学校高学年へのきめ細かな指導等、これまでの取り組みの成果が表れていると思います。ただ、基礎学力アップには、継続的な取り組みが必要です。

全国学力テスト 県内市町順位表(小6)			全国学力テスト 県内市町順位表(中3)		
順位	市町名	正答率(%)	順位	市町名	正答率(%)
1	新見市	61.9	1	高梁市	65.6
	全国平均	61.9	2	総社市	62.9
2	瀬戸内市	61.3	3	新見市	62.6
3	美咲町	60.8		全国平均	62.3
4	倉敷市	60.8	4	岡山市	61.8
5	岡山市	60.7	5	笠岡市	61.7
6	井原市	60.6		岡山県平均	61.5
7	浅口市	60.5	6	倉敷市	60.8
8	和気町	52.9	7	赤磐市	60.5
	岡山県平均	53.2	8	美作市	59.9
9	総社市	60.1	9	鏡野町	59.6
10	鏡野町	60.0	10	瀬戸内市	59.6
11	笠岡市	59.9	11	井原市	59.3
12	矢掛町	59.7	12	玉野市	59.2
13	美作市	59.6	13	浅口市	59.2
14	高梁市	59.2	14	吉備中央町	58.9
15	津山市	58.5	15	備前市	58.0
16	玉野市	58.4	16	真庭市	57.9
17	備前市	57.6	17	津山市	57.7
18	久米南町	57.3	18	美咲町	55.7
19	真庭市	56.8			
20	赤磐市	56.3			
21	吉備中央町	54.4			

なぜ? 放課後学習支援予算を減額

放課後学習サポート事業は、対象が2013年度は小学校のみだったものを、2014年度には中学校にも拡大されます。県の100%補助事業です。

しかし、倉敷市は予算を35%もカットしています。放課後での実施が困難との理由で、時間を短縮するようです。放課後の補充学習の場が不十分なことが課題なのに、信じられません。どうしたら実施できるか真剣に考えるべきです。

武次郎の活動トピックス



街頭演説



学童保育の子どもたちと



雪の中での予算現地調査



危険個所の現地調査



救急救命講習を受講



被災地(いわき市)を訪問



大学生対象の学童保育指導員ガイダンス



安全パトロール



武次郎は民生委員推薦会委員長

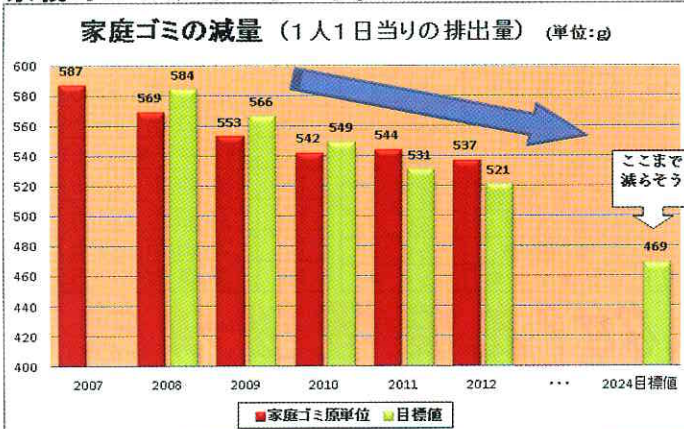


武次郎がサンタに!

家庭ゴミの無料化は継続できるか?

伊東市長は2012年9月議会答弁で「市民の皆さんのご協力でゴミが減量できれば、無料化を継続したい」と答弁されています。

倉敷市での家庭ゴミ排出量は減量していますが、2011～2012年度は目標を達成できませんでした。現在、県内でゴミ収集を無料にしているのは、倉敷市と高梁市、玉野市、矢掛町、勝央町、奈義町の6市町のみです。



年度	人口(人)	家庭ゴミ(t) (資源ゴミを除く)	1人1日当り排出量(g)	目標値(g)
2007	478,067	102,435	587	
2008	479,313	99,592	569	584
2009	479,664	96,761	553	566
2010	480,397	94,961	542	549
2011	481,723	95,658	544	531
2012	482,514	94,507	537	521

雑がみは資源、捨てないで!

雑がみって何? どうやって出すの?

このまま目標を達成できなければ、ゴミ収集が有料になってしまうかもしれません。皆さんの力でゴミ減量化に取り組みましょう!

実は、「燃やせるゴミ」の中に資源が眠っています。それは「雑がみ」です。これを資源化することで、ゴミを減らすことができます。

例えば・・・



出し方は・・・



または



● 紙袋に入れてヒモでしぼる ● 雑誌などにはさんでヒモでしぼる

ちょっとしたことで、まだまだゴミは減らせません。しっかり分別してリサイクルしましょう!